

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2005-288073 (P2005-288073A)
 【公開日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-041
 【出願番号】特願 2004-132186 (P2004-132186)
 【国際特許分類】

A 4 7 L 13/10 (2006.01)

A 4 6 B 3/16 (2006.01)

A 4 6 D 1/00 (2006.01)

【F I】

A 4 7 L 13/10 C

A 4 6 B 3/16

A 4 6 D 1/00 1 0 1

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 28 日 (2007.3.28)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

被清掃面に付着した塵埃等を清掃する為に使用するチャンネルブラシにおいて、前記チャンネルブラシはブラシ片、芯線、及び帯状体より構成されており、前記ブラシ片が前記芯線及び前記帯状体にて挟みつけて折り込んで形成されてあると共に、前記ブラシ片に極細繊維が使用されてあることを特徴とするチャンネルブラシ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

被清掃面に付着した塵埃等を清掃する為に使用するチャンネルブラシにおいて、前記チャンネルブラシはブラシ片、及び帯状体より構成されており、前記ブラシ片が前記帯状体にて挟みつけて形成されてあると共に、前記ブラシ片に極細繊維が使用されてあることを特徴とするチャンネルブラシ。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 のいずれか 1 項に記載のチャンネルブラシにおいて、ブラシ片に繊維度が 1 デシテックス未満の極細繊維が使用されてあることを特徴とするチャンネルブラシ。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明にかかるチャンネルブラシは、次のように構成したものである。

(1) 被清掃面に付着した塵埃等を清掃する為に使用するチャンネルブラシにおいて、前記チャンネルブラシはブラシ片、芯線、及び帯状体より構成されており、前記ブラシ片が前記芯線及び前記帯状体にて挟みつけて折り込んで形成されてあると共に、前記ブラシ片に極細繊維が使用されてあるものである。

【 手 続 補 正 5 】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

(2) 被清掃面に付着した塵埃等を清掃する為に使用するチャンネルブラシにおいて、前記チャンネルブラシはブラシ片、及び帯状体より構成されており、前記ブラシ片が前記帯状体にて挟みつけて形成されてあると共に、前記ブラシ片に極細繊維が使用されてあるものである。

【 手 続 補 正 6 】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

(3) 上記 (1) 又は (2) のいずれかに記載のチャンネルブラシにおいて、ブラシ片に繊維度が 1 デシテックス未満の極細繊維が使用されてあるものである。